

伊藤会長や福岡地方職業紹介委員、村前大臣の推薦を以て就任されておる。福岡地方職業紹介委員会は通じて、人夫名義に依る雇傭工使用反対の件と併せて積極的を力する。

六 會社御用組合排撃の件

組織宣伝運動に纏めて実行する。

七 セント産業の口家統制とセント聯合會アウツサイダーに関する件

最近二期の伊藤会長や産業上の立場、労働階級の労働條件擁護の立場からセント産業の統制に就き、産業組合合法に依る商工業組合伸張と関係させて、簿記等に簡便な、更に縣会々期中提案組合代表者と同件と縣知事、商工課長へ意見書と提出す。

八 全産連団体保障論対反対の件

本部の方針と基き、全口的運動の一翼を積極的に加する。其に福岡の職員懇談会上に、この等々の本会と全産連の団体保障の本質と資本金例を、理解徹底させる。

(注) 未だ動議(類)西風水害救済基金募金の件

全口大会の報告にもある如く、次の如く実行せし。

一金拾円也

一金拾五円也

一金拾円也

合計 金百七拾五円也

(内) 金七拾五円也は總同盟本部へ寄附せり。

製糖労働組合小倉支部
大阪毎日新聞社(寄附せり)
セント労働組合西門支部
日本石炭坑夫組合
石油労働組合西崎支部

九 福岡縣産業委員會議設置要求に関する件

日本労働組合全議九州地方協議会第三回年度大会へ提案し、更に具體的積極的方法を立案する。

十 九州地方協議會提案議案並出席代議員割当の件

提出議案

福岡縣産業委員會議設置要求の件 (説明者 伊藤卯四郎)

出席代議員割当の件

セント労働五名、石炭坑夫二名、石油労働一名、製糖労働十一名、

八 九州地方協議會青年部統一組織化の件

日本製糖従業員組合青年部結成大会の決議に依り九州地方協議會加盟団体青年部の統一就き提唱する。これに於ては、相違あるもの、この件は既に九州地方協議會にて議決されておる。日鉄組合の提唱に依りて直ち準備委員会組織し得よう。次の如く割当てる。

製糖 セント 石炭坑夫の各組合より一名宛、九州本部より久保、奥村

(石組合は本報告書へ手次弗、該委員と書記は宛通達(セ))

二 月例事務會議開催の件

重要統制並に組合行政経営の合理化、加盟団体の連絡、実業化のため、毎月一日に加盟組合より、組合長(支部長)、副組合長(副支部長)主事(幹事長)の各一名宛、参考協議會とする。

亦 加盟組合情報報告の件

九州聯合会本部より報告用紙を加盟団体に送附し、これに依り、毎月十日、二十日、三十一日、三箇情報報告とする。九州本部は、報告に基き、毎月一回プリントして報告書と加盟組合